

報告事項コ

むきばんだ史跡公園の復元集落及び遺構展示施設の完成について

むきばんだ史跡公園の復元集落及び遺構展示施設の完成について、別紙のとおり報告します。

平成23年4月14日

鳥取県教育委員会教育長 横濱純一

むきばんだ史跡公園の復元集落及び遺構展示施設の完成について

文化財課

鳥取県立むきばんだ史跡公園では、平成22年度に妻木山地区にて復元建物の建築、遺構展示施設等の整備を行いました。

このたび完成した復元集落および遺構展示施設は、「新緑まつり」の開催に合わせて平成23年4月29日（金・祝）に公開いたします。

1 復元集落の概要

- (1) 中四国地方で最大規模の弥生時代の復元集落（約18,800㎡、復元建物12棟）
- (2) 集落最盛期（約1800年前）のムラを体感することができる。
- (3) 整備の内容

・H20年度整備 復元高床倉庫4棟

復元仕様	数量（棟）	材料、工事費
屋根倉、茅葺き	3	18,247千円
板倉、茅葺き	1	

・H21～22年度整備 復元竪穴住居8棟

復元仕様	数量（棟）	材料、工事費
茅葺き	5	71,082千円
骨格のみ（建築中の住居を表現）	2	
土葺き	1	

今後数年間で、周辺の整備を行う予定



2 遺構展示施設の概要

- (1) 遺構保存のための構造、設備を採用し、発掘調査されたままの住居跡3棟を常時室内で見学できる。

- (2) 建物の概要

構造：木造平屋建て（建設費 98,500千円）

建物規模：東西14.2m×南北18.9m、建物面積 269㎡

特徴

- ・湿気を調整する換気設備を設置
- ・熱を伝えにくく結露しにくい木を構造材に採用
- ・構造材や内外装材は県産材を使用

- (4) 展示物

・住居床面に復元土器9個体を展示（製作協力「むきばんだ土器作りの会」）



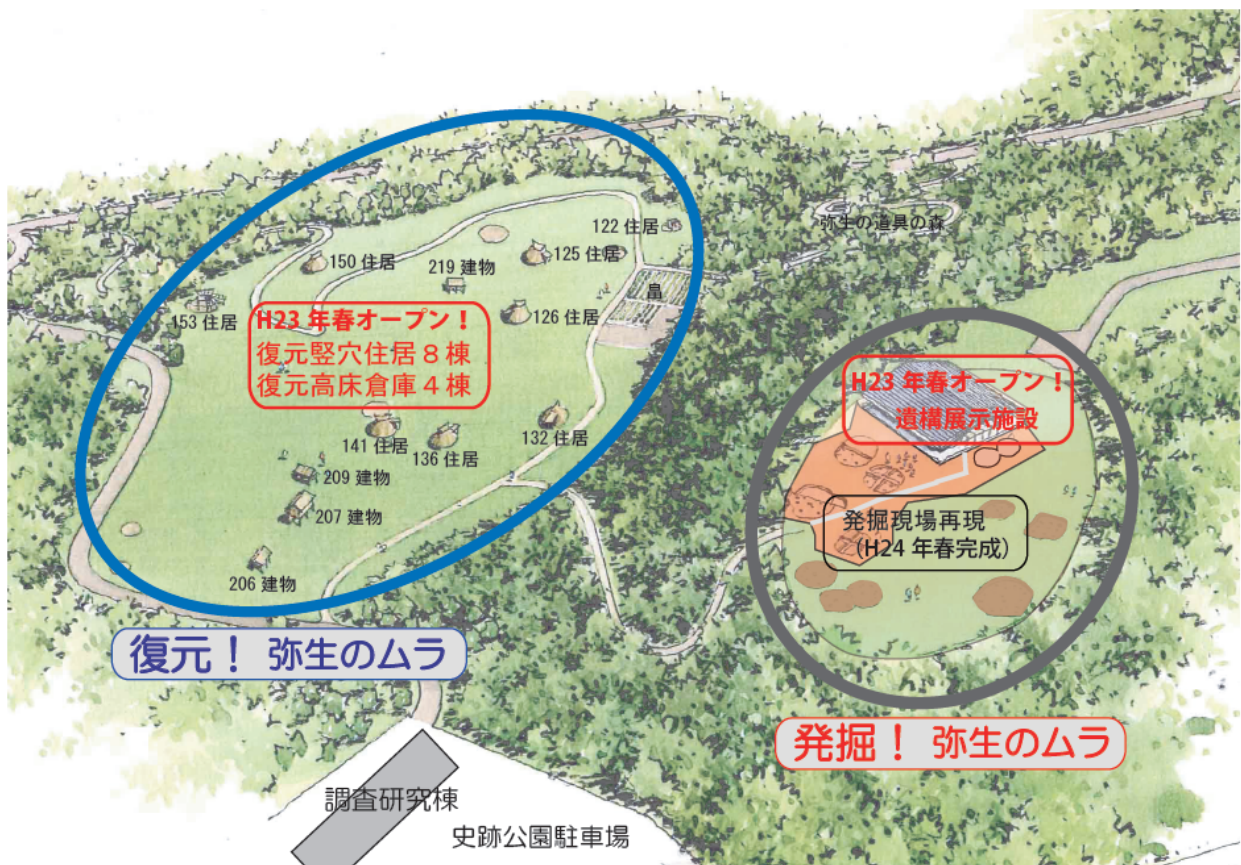
3 今後の活用および周辺整備

- (1) 活用 宿泊体験「なりきり弥生人生活」を開催予定
平成23年8月6日（土）～8月7日（日）

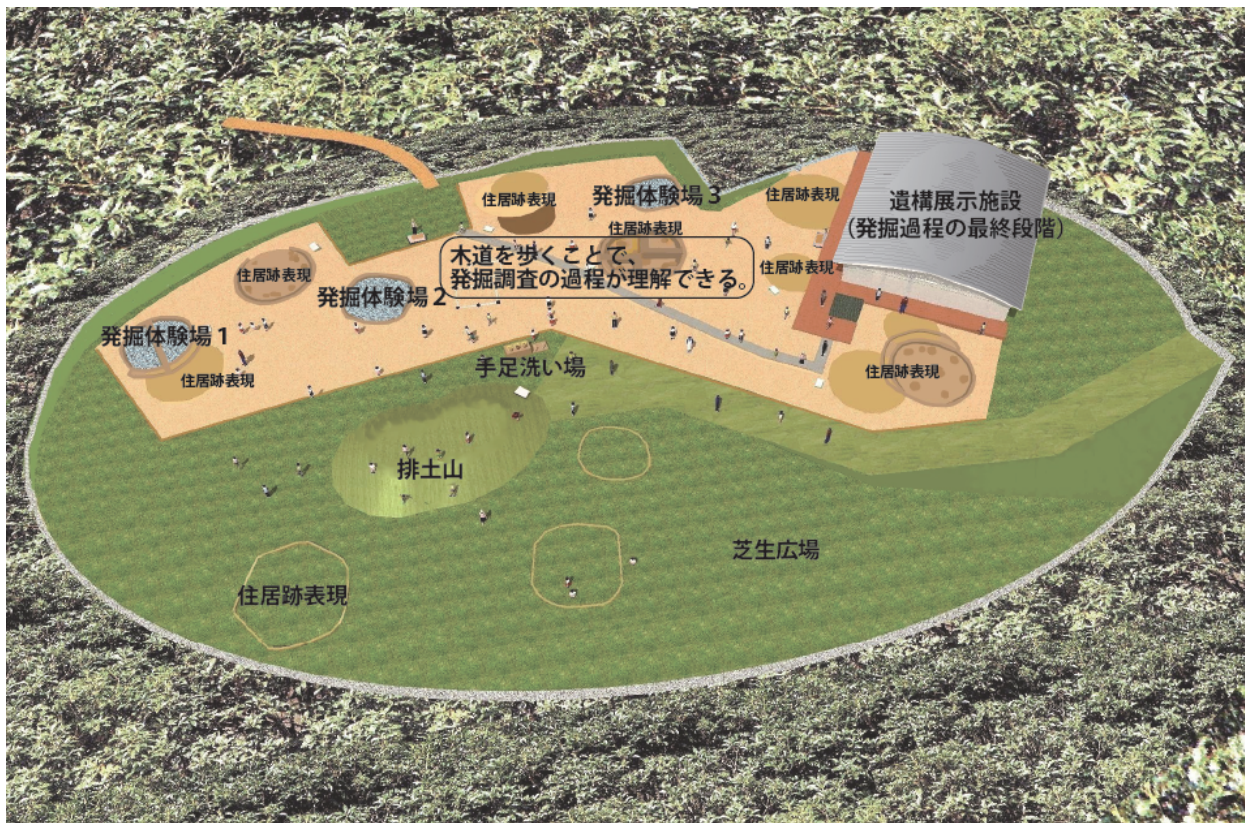
- (2) 整備 H23年度事業にて展示施設の西側に発掘現場を再現し、子供達が発掘調査の過程を体験できる「発掘体感ひろば（再現発掘現場）」を整備する予定。



史跡公園整備概要図



妻木山地区整備概要図



発掘体感ひろば整備概要図（遺構展示施設以外は H24 春完成）